

# Stand UP!!!! NO.35

2019年4月17日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

## 中央常任委員会平和研修開催 ～東京大空襲・戦災資料センター～

4月14日、中央常任委員会で東京・亀戸にある東京大空襲・戦災資料センターにて都内平和研修を開催しました。当日は、戦争当時に東京大空襲で被災された方の貴重な体験談を聞くことができました。



## 悲劇を二度と繰り返してはいけない

語り部の方からは「当時、政府からのニュースは全て聞こえの良いものだったが実際は違っていた。」「おびただしい数の遺体を見ても何も感じなくなり『感情が死んで』いた。今思えばとても恐ろしい事。」など、当時の悲惨な状況を詳しく話して頂きました。

また、現在の日本の情勢について「戦時中と似てきている」と危機感を募らせ、「『見ざる、聞かざる、言わざる』ではなく『見る、聞く、言う』が今の日本には必要。戦争を知らない若い人に私の体験を伝え、争いの無い世の中を創りたい。」と述べていました。

原爆が落とされた広島、長崎、激しい地上戦が展開された沖縄以外にも、戦争の爪痕は全国各地にあります。身近にある場所で平和について学んでいこう！



真ん中が『語り部』の竹内さん

# ストップ！憲法改悪！ 若い力で平和な社会を創り出そう！